

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		緑と水辺を活かす隅田公園づくり(園地整備)				所管	都市づくり部	
							公園課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	64	計画事業名	緑と水辺を活かす隅田公園づくり		
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (1)都市機能の充実					[事業開始] 平成 1 8 年度	
		[施策] ② 快適な都市空間の創出[27]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	条例・規則		[法令等名]	台東区福祉のまちづくり条例			
	事業対象	一般区民等						
	事業目的	隅田川の水辺空間を活かしたまちづくりを推進するため隅田公園の充実、魅力アップを図り、にぎわい・誘客に寄与する公園づくりを行う。						
	事業内容	吾妻橋から桜橋までの区域内(約5ha)を整備する。 【25年度における主な整備内容(Bゾーン:東武鉄橋から言問橋区間)】 ・Bゾーン(遊具広場)再生工事 隅田公園遊具広場の再生整備(くじらの滑り台等整備) ・公園休憩所建設工事 隅田公園休憩所の新設 ・公園管理事務所建設工事 公園管理事務所移転のための整備 ・公園トイレ改築工事 隅田公園2号トイレ(言問橋前)の改築						
委託の有無	一部委託		委託内容	工事に伴う設計業務				
補助金の有無	国							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	設計・整備		計画・設計・整備	Bゾーン整備工事	Aゾーン整備工事	Bゾーン整備工事	
					公園施設基本調査	遊具広場、公園施設設計	山谷堀広場基本計画	
	成果指標	整備進捗状況		A・B・Cゾーン整備	Bゾーン整備	Aゾーン整備	Bゾーン整備	
	決算額 (単位:千円)				140,837	109,630	186,279	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			11,701	16,661	18,852	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			7,586	4,988	186,279	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			133,251	104,642	0	
		総経費			152,538	126,291	205,131	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			44,500	105,250	14,500	
一般財源(区負担額)			108,038	21,041	190,631			
前年度から改善した事項		平成26年度Aゾーン第2期工事に向け、現状をふまえ、設計内容の修正を行った。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	多くの区民及び来街者が同公園を利用しており、利便性、快適性の向上に対するニーズは高い。					
	効率性	3	国庫補助(社会資本整備総合交付金)を活用し、計画的な予算の執行に努めた。					
	手段の適切性	4	基本計画の策定においては、民間の技術力を用いることと、庁内検討会を開催し検討することで、多様な視点での検討ができた。					
	目的達成度	4	遊具広場、公園休憩所、2号トイレ等を整備して、区民及び来街者の利便性向上並びに快適性向上が図られた。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
隅田公園を計画的に整備し、区民及び来街者の憩いの場として更なる充実を図り、快適性や周辺を含めた回遊性を高めていく必要がある。								